

虹のたより



コープおおいた機関紙

信頼される商品を食卓へ！



2019年以来3年振りの実開催となった「平和のつどい」は、今回初めてJ:COMホルトホール大分で開催しました。今回のメイン展示のひとつでもある「VR体験コーナー」では「人間魚雷回天」の中の様子を映しだしました。体験者から「貴重な体験だった」との感想をいただきました。また、「平和アニメ上映」「絵本の読み聞かせ」「ユニセフ展示」「SDGsクイズ」を行い、多くの方にご参加いただきました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

2022年 **11・12**月号

発行日：11月7日発行 (Vol.734)
発行：生活協同組合コープおおいた
大分県大分市青崎1-9-35
編集：役員室 広報課

お知らせやイベント情報を
ホームページで掲載！



コープおおいたは組合員のみなさまが安心してご利用できるように、従業員一同、健康管理に十分留意して事業を行います。

7月28日(木) 参加者：6名

J:COMホルトホール大分「408会議室」

「大分県との子育て交流会」

「子育て満足度 日本一」を掲げる大分県の子育て支援の取り組みを知っていただくこと、子育てをしている中で感じている不安や悩みを共有することを目的に「大分県との子育て交流会」を開催し、6名の子育て中の組合員が参加しました。

大分県福祉保健部子ども未来課 子育て支援班 課長補佐(総括) 樋口 佳子さんより、出会いから結婚・妊娠・出産、子育てまで多岐にわたる子育て支援と、子育て世代の方に役立つ情報等を報告していただきました。

その後、グループに分かれて、子育ての「喜び」「悩み」「県に期待すること」を出し合いました。「コロナ禍で全体的にコミュニケーションが取りづらい」「子どもの携帯電話への関わり方について」等、現役の子育てママが抱える悩み等がたくさん出されました。子育ての喜びや悩みは皆さん共通のようで、グループワークは大変盛り上がりしました。



8月7日(日) 参加者：10組(総勢19名)

J:COMホルトホール大分「302会議室」

大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター協力

「レゴ®ブロック×防災体験教室」

昨年大好評だったLEGO®ブロックを使用した防災プログラミング教室を大分大学減災・復興デザイン教育研究センター センター長の小林 祐司さんを講師に開催し、10組19名(大人9名・子ども10名)が参加しました。

「Wedo」と呼ばれる専用のアプリケーションを使用し、組み立てたLEGO®ブロックを動かす中で地震に強い建物の構造や水門を作成し、「みんなに知らせる方法」を色の変化や音のプログラムで考え、災害や防災に関する豆知識についても楽しみながら学習する場となりました。

ハザードマップの確認することの大切さや日ごろから家族で話し合うことなど、すぐにできるような対策もあり、参加者にとっても防災のきっかけづくりとしての企画となりました。



「おおいたっ子 新地町招待企画」

東日本大震災発災から11年。コープおおいたは、これまで様々なふくしま復興支援活動に取り組んできました。

例年、夏に「ふくしまっ子 応援プロジェクト」として、大分県社会福祉協議会さんと一緒に福島の子もたちを大分に招待する企画を行ってきましたが、今回、福島県相馬郡新地町から大分の子もたちを福島に招待したいというお話があり、8月21日(日)～23日(火)に大分の小学校5・6年生の18名が福島県新地町を訪問しました。震災復興や、新地町の歴史や文化を学びました。東日本大震災を風化させない、そして復興する福島の現状を、未来ある子どもたちに経験してもらう機会となりました。



9月23日(金・祝) 参加者：10家族(総勢44名)

「さつまいも収穫祭」第1弾

秋の「さつまいも収穫祭」は例年応募者が多いことから、今年度は9月～11月まで3回コースで開催することになり、今回はその第1弾として(株)夢ファームおおいたの時松社長の説明・指導のもと、夢ファーム職員の模範演技を見ながら、事前に掘り起こされた畝から「いも掘りならぬいも引き」を行いました。いもの引き抜きが簡単にできるため、子どもたちも「わあ、大きい！簡単に抜ける！」と歓声が上がリ、圃場は楽しい雰囲気になりました。大人はハサミでひげを丁寧にカットして、一列に並べました。6畝のさつまいもを掘り出し、並べ終えたところで作業は終了しました。

野菜がお店に並ぶまで生産者が行っている作業や苦労を知っていただく機会になったのではないのでしょうか。



創立70周年記念 「食育&子育て講演会」

9月24日(土)、明日香美容文化専門学校にて「食育&子育て講演会」を開催しました

午前の部と午後の部の2部構成で行い、午前の部は「食育講演会」として映画「弁当の日」の上映と、ボランティアグループ「暮らしつなぎ隊」やコミュニティ食堂「志縁」代表の柴田真佑さんによる講演会を開催しました。お弁当を作ることで、家族への感謝が生まれ自身の行動にも変化が生まれるきっかけを学びました。また、上映に合わせ「理想のお弁当の絵」を募集、130作品の応募がありました。応募作品の中から、理事長賞・専務賞・70周年記念特別賞の表彰を行いました。

午後の部は「子育て講演会」を心理カウンセラーのつだつよし、さんより講演していただきました。親子でのコミュニケーションのとり方、子どもの心を開く聴き方、伝え方などを親子ワークで学びました。各講演とも大勢の親子の参加をいただきました。



午前の部講師 柴田 真佑さん

午後の部講師 つだつよし、さん

「理想のお弁当の絵」表彰式



台風14号による被害の 災害支援活動



2022年9月18日(日)に大分県に最接近した台風14号により、被害にあわれたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

コープおおいたでは、従業員有志による災害支援先発隊(通称:CODRA[コドラ]※)を由布市に派遣しました。今回は由布市社会福祉協議会様にお声かけいただき、役員・従業員 合計10名が集まり、湯布院町川上地区の泥出しを行いました。山から流れ出た粘土質の泥を土のうに詰め、軽トラックいっぱい回収することができました。

一日でも早く、住民の方の生活が元通りに戻ることをお祈り申し上げます。



※CODRA[コドラ]とは「Coop Oita Disaster Recovery Assistance」の略称。
災害発生時にいち早く被災地に派遣するため、従業員を対象にメンバーを公募し、2020年度結成しました。

おんせん県おおいた 「令和5年・2023年版 県民手帳」 注文受付を開始しました

今回限り

今年も、コープおおいたでは「令和5年版・2023年版 おんせん県おおいた 県民手帳」を販売いたします。取り扱い
はコープおおいたの各店舗、または宅配にて販売いたし
ます。

手帳の内容はスケジュール機能に加え、県内各地のふるさ
との行事や大分県に関する各種統計データを掲載。今回は
懐かしい写真満載の「大分の歴史振り返り」特集を組んで
います。

なお、毎年販売しておりました県民手帳は、令和5年・
2023年版をもって販売終了となります。最後の記念に
「おんせん県おおいた県民手帳」はいかがでしょうか？



【令和5年・2023年版 県民手帳】

- 1月始まり
- サ イ ズ:約150mm×約90mm
- 価 格:700円(税込)
- 注文期間:11月14日(月)～11月25日(金)
2週間受付
- 商品お届け:11月21日(月)～12月 2日(金)

OCR注文番号 **5 8 7 3**

創立70周年記念 「組合員親睦ゴルフコンペ」



10月12日(水)、大分東急ゴルフクラブで「組合員親睦ゴルフコンペ」を開催しました。
懸念された天気も当初の晴れ予報から曇天の空模様となりましたが、ちょうどよい気温の
なかで、みなさんプレーを楽しむことができました。

組合員参加は69名、事務局も入れて合計75名での参加となりました。参加者からは、「楽
しかった」「またお願いします」などの言葉をいただきました。参加されたみなさま、大変お
疲れ様でした。



2022年度 第3回 産直認証商品

9月9日(金)にコープおおいた本部事務所で開催されました。
「2022年度 第3回産直認証会議」で認証された商品は以下のとおりです。

大分市 赤峯農園	宇佐市 ひろしま農園	豊後高田市 石元牧場 (JA全農おおいた食肉販売課)	竹田市 くじゅう高原牧場 (JA全農おおいた食肉販売課)
白ねぎ	トマト	牛肉	牛肉
国東市ほか 安岐農場ほか4農場 (JA全農おおいた食肉販売課)	宮崎県 クリシマドリームファーム(株) (林兼産業株式会社)	長崎県 (有)大西海ファーム (JA全農ミートフーズ株式会社)	
豚肉	豚肉 (黒豚)	豚肉	

産直マーク、ご存知ですか？

栽培計画中の農薬の使用を確認し、産直品が行政の定めた慣行栽培基準に対してどれだけ
削減されたかを、4段階にわけてマークで案内します。



慣行の基準内で栽培
(30%未満)



30%以上
削減



50%以上
削減



不使用



畜産・水産・
たまごの産直品

2022年4月から
9月までの
リサイクル回収実績

古紙類の回収量
(牛乳パック・カタログなど)
513,908kg

卵パックの回収量
2,856kg

プラスチックトレイの
回収量(店舗のみ)
約1172.8kg

マイバッグ持参率
87.0%

ペットボトル
キャップの回収量
約1,555kg

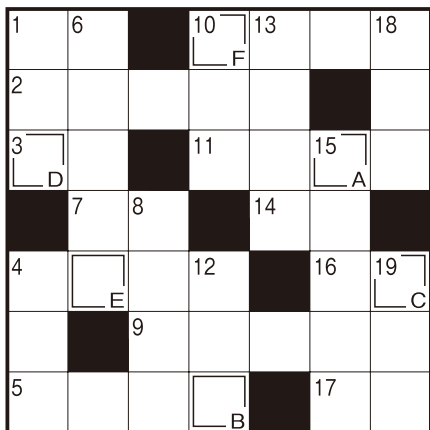
集品袋・カタログ
セット袋の回収量
約3,895kg

廃油の回収量
(店舗のみ)
約22,309ℓ

PUZZLE
パズル

パズル制作/ニコリ

クロスワード



懸賞
問題
二重ワクに入った文字を、Aから
順に並べてできる言葉は？

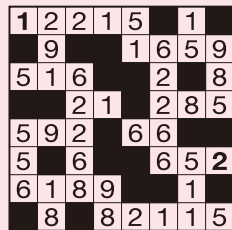
ヨコのカギ

- 乙つけがたい成績
- エリにバリッとノリを
きかせた—を着て、
ネクタイを締めた
- 大分— 宮崎—
- 合唱のことです
- カップは計量カッ
プとも言います
- のものを横にもし
ない不精者
- 息をするためのもの。
肺とか気管とか
- きてれつ
- 苦労はまるでなし
- 油断も—もありやし
ない
- 冬至の晩、湯船に浮か
べるカンキツ類
- 2位のメダルの色

タテのカギ

- たくさんお菓子をもら
ったので、—にして
みんなに配った
- フライパンで、肉の表
面に—がつくまで焼
いた
- 冬。—スポーツ
- 江戸時代の教育機関
- 「クター」を略してい
ます。ご当地—
- 冬山で滑ります
- ベジタブル—
ジュース
- 3Dの世界地図？
- さぬき— なべ焼き
—
- 童話『赤—』

9・10月号 ナンスケ 答え「3(1+2)」



当選者は、下記に掲載しています。

パズル・くらしの知恵袋 応募方法

郵便ハガキ、eメール、応募専用フォームに「パズ
ルの答え」と①住所、②氏名、③年齢、④組合員番
号〔組合員番号は8桁の数字で、組合員カード
(Cataraカード)・注文用紙・納品書に記載してい
ます。〕、⑤『虹のたより』への感想や「くらしの知
恵袋」などお寄せください。ペンネームでの記載
をご希望の方は、あわせてご記入ください。いた
だきました感想や「くらしの知恵袋」を広報物に
使用させていただくことがございますので、ご了
承ください。なお、ご記入いただきました個人情
報は他の目的で使用しません。パズルの正解者10
名の方には「厚焼きせんべい」をプレゼントし
ます。正解者多数の場合は、抽選となります。「く
らしの知恵袋」が採用された方には「鍋つゆ」
をプレゼントいたします。

くらしの知恵袋

使い終わったラップで、鍋
や食器の油落としをして
からスポンジで洗うと楽
に落ちます！
(大分市:りんごさん)



11月・12月の主なスケジュール

- 11/ 5(土) コープおおいた 創立70周年記念
「うみたまご de ナイト!」
- 11/11(金) 産直認証会議
- 11/17(木) 組合員の声を活かす委員会
- 11/18(金) 組合員理事協議会
- 11/25(金) 理事会
- 12/ 9(金) 組合員理事協議会
- 12/15(木) 組合員の声を活かす委員会
- 12/16(金) 理事会

9月のコープおおいた

- 組合員数…182,466世帯
生協に加入している世帯数です。
- 出 資 金…7,195,286千円
出資をもとに生協の運営を行います。

7・8月号パズル当選者 当選者(順不同)以上の皆様でした。(大分市)橋本千里さん、う～ちゃんさん、M.Mさん、ひなさん (佐伯市)赤迫薫さん、たび丸かあさん (宇佐市)あやまさん (日田市)うさぎさん (豊後大野市)さつまいもさん (玖珠郡)小田原利美さん